

平成24年度 一般社団法人 大阪府サッカー協会 事業報告

【継続事業】

I、強化育成・技術指導事業

(1) 事業開催の趣旨

強化育成事業は、各カテゴリー別(カテゴリーとはシニア・社会人・大学・高校生・中学生・小学生・女子に分かれており、登録別では、シニア・1種・2種・3種・4種・女子に分かれる)に選手を選考し、各地域でのトレーニングセンター(TC)・中央TCの選考を経て、大阪府を代表する選手・チームを編成し国際交流大会・国民体育大会に参加する。技術指導事業は、府内の各チームの指導者の技術の向上と指導方法の高揚、さらに強化育成部門の指導技術の向上を目指して行う事業。

1) 強化育成事業

(1) 国体選手強化事業

各チームより、優秀な選手を広く発掘し、大阪府代表の国民体育大会に参加する選手強化とチーム編成を図ることを目的とする。

事業コード	803
事業名	国民体育大会成年男子選手強化及び大会参加
事業内容	① 主催 関西サッカー協会、(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程 強化事業:平成24年5月～8月、国体近畿ブロック予選:平成24年8月17日～19日
	③ 場所 和歌山県
	④ 対象 1種登録の選手
	⑤ 目的 優秀な選手を発掘し、チーム編成し、国民体育大会に出場
	⑥ 方式 選考会、練習会、練習試合、大会参加
	⑦ 参加数 最終的に1種登録の選手20名 選考会参加選手約60名
	⑧ 規模 約2,400,000円
	⑨ 結果 国民体育大会近畿ブロック予選決勝敗退

事業コード	802
事業名	国民体育大会少年男子選手強化及び大会参加
事業内容	① 主催 関西サッカー協会、(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程 強化事業平成24年4月～8月、国体近畿ブロック予選:平成24年8月17日～19日、ぎふ清流国体:平成24年9月29日～10月4日
	③ 場所 セレッソ南津守G、和歌山県、岐阜県
	④ 対象 U-16の選手
	⑤ 目的 優秀な選手を発掘し、チーム編成し、国民体育大会に出場
	⑥ 方式 選考会、練習会、練習試合、大会参加
	⑦ 参加数 最終的にU-16の選手20名 選考会参加人数 約200名
	⑧ 規模 約6,000,000円(本大会含む)
	⑨ 結果 国民体育大会出場権獲得 本大会3位

事業コード	801
事業名	国民体育大会女子選手強化及び大会参加
事業内容	① 主催 関西サッカー協会、(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程 強化事業:平成24年5月～8月、国体近畿ブロック予選:平成24年8月17日～19日、ぎふ清流国体:平成24年9月29日～10月1日
	③ 場所 万博大阪グランド、和歌山県、岐阜県
	④ 対象 女子選手
	⑤ 目的 優秀な選手を発掘し、チーム編成し、国民体育大会に出場
	⑥ 方式 選考会、練習会、練習試合、大会参加
	⑦ 参加数 最終的に大学生、高校生の選手20名 選考会参加 約100名
	⑧ 規模 約6,000,000円(本大会含む)
	⑨ 結果 国民体育大会 本大会1回戦敗退

(2) 大阪府トレーニングセンターの活動

各地域で開催されたトレーニングセンター(TC)において、U-11～16までの各カテゴリー別で選手を育成し、中央TCに選抜される選手を選考し、最終的に各カテゴリー別の大阪府を代表する選手・チームを編成する。

事業コード	670	
事業名	男女通常トレセン	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年4月～平成25年3月
	③ 場所	万博スポーツ広場、セレッソ大阪南津守、J-GREEN堺 他
	④ 対象	男子U-11～U-16、女子U-11～U-18
	⑤ 目的	将来の日本代表を育成する。
	⑥ 方式	トレーニング中心に活動
	⑦ 参加数	約300名の選手
	⑧ 規模	年間を通して、月2回程度で、全カテゴリーで160回程度実施。約9,000,000円
	⑨ 結果	各年代の代表で活躍。国体少年の部でも好成績を残している。

事業コード	670	
事業名	8地区巡回指導	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年4月～平成25年3月
	③ 場所	大阪府下の各地域
	④ 対象	8地区で実施されている地区トレセンを巡回し、U-15の地区トレセン指導者や選手の指導を実施
	⑤ 目的	8地区を巡回し、セントラルトレセンの指導方針や方向性の確認を行う。
	⑥ 方式	トレーニング中心に活動
	⑦ 参加数	8地区トレセン
	⑧ 規模	年間を通して、月2～3回程度実施。約540,000円
	⑨ 結果	地区トレセンの指導者との共通理解が十分に図れた。

事業コード	679	
事業名	大阪スーパートレセン	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年2月23日・24日、平成25年3月2日・3日
	③ 場所	万博スポーツ広場およびパナリゾート
	④ 対象	大阪セントラルトレセンスタッフ及び地区トレセンスタッフ、大阪セントラルトレセンU-13・U-14選手
	⑤ 目的	指導者の共通理解を図ることとトレセン選手に良い刺激の機会を与える。
	⑥ 方式	指導実践および講義、トレーニングと講義
	⑦ 参加数	指導者約100名、選手約20名
	⑧ 規模	指導者対象1回、選手対象1回 約1,500,000円
	⑨ 結果	指導者の指導力向上につながった。選手への良い刺激の機会となった。

大阪で開催される男女のトレセンリーグへの参加、及び関西6府県で開催される関西トレセンリーグへの参加、各府県が開催する招待試合への参加。

事業コード	676	
事業名	大阪トレセンU-14リーグ	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年10月28日、11月25日
	③ 場所	J-GREEN堺、阪南大学高見ノ里、セレッソ大阪舞洲グランド
	④ 対象	大阪府の8地区トレセンU-14選手対象
	⑤ 目的	大阪府の8地区トレセンU-14選手のレベルアップを目的にリーグ戦を実施。
	⑥ 方式	リーグ戦及び順位決定戦
	⑦ 参加数	8地区トレセンU-14
	⑧ 規模	年3回 約50万
	⑨ 結果	第1位:北河内、第2位:三島、第3位:大阪市 8地区トレセンU-14選手のレベルアップにつながっている。

事業コード	677	
事業名	8地区U-12交流戦	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年8月6日、平成25年1月27日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	8地区トレセンU-12の選手
	⑤ 目的	U-12の選手強化
	⑥ 方式	予選リーグ及び順位リーグ
	⑦ 参加数	8地区トレセンU-12と女子U-12府トレセンの9チーム
	⑧ 規模	年2回 約180名 約300,000円
	⑨ 結果	第1位:大阪市、第2位:泉北、第3位:豊能

事業コード	673	
事業名	大阪選抜U-13サッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年11月13日・11月23日
	③ 場所	J-GREEN堺、セレッソ大阪舞洲グラウンド 他
	④ 対象	8地区トレセンU-13
	⑤ 目的	地区トレセン選手のレベルアップとともに関西招待サッカーに出場するチームを選抜する。
	⑥ 方式	リーグ戦と順位決定トーナメント
	⑦ 参加数	8地区トレセンU-13 20名×8地区 160名
	⑧ 規模	年1回 約450,000円
	⑨ 結果	三島トレセン、大阪市トレセンが関西招待中学生選抜サッカー大会に出場。白熱したゲームが展開された。

事業コード	664	
事業名	大阪選抜U-14サッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年5月6日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	8地区トレセンU-14
	⑤ 目的	地区トレセン選手のレベルアップとセントラルトレセン選手の選考
	⑥ 方式	リーグ戦
	⑦ 参加数	8地区トレセンU-14 16名×8地区 128名
	⑧ 規模	年1回 約400,000円
	⑨ 結果	白熱したゲームが展開された。

事業コード	672	
事業名	大阪選抜U-15サッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年9月23日・10月8日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	8地区トレセンU-15
	⑤ 目的	地区トレセン選手のレベルアップと京都招待サッカーに出場するチームを選抜する。
	⑥ 方式	予選リーグと順位決定トーナメント
	⑦ 参加数	8地区トレセンU-15
	⑧ 規模	約450,000円
	⑨ 結果	南河内トレセンU-15が1位となり、12月の京都招待サッカー大会への出場権を得た。

事業コード	665	
事業名	関西トレセンU-12リーグ	
事業内容	① 主催	関西サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年6月～平成25年1月
	③ 場所	J-GREEN堺 他
	④ 対象	関西6府県のセントラルトレセンU-12選手
	⑤ 目的	サッカー競技を通して、体力の向上、技術のレベルアップを図る。
	⑥ 方式	3回戦総当たりリーグ戦
	⑦ 参加数	関西6府県のセントラルトレセンU-12 各2チームの12チーム
	⑧ 規模	約700,000円
	⑨ 結果	リーグで先行した結果、14名の選手が後期のナショナルトレセンに参加。

事業コード	668	
事業名	関西トレセンU-16リーグ	
事業内容	① 主催	関西サッカー協会 技術委員会
	② 日程	平成24年4月～平成25年2月
	③ 場所	J-GREEN堺 他
	④ 対象	U-16セントラルトレセン選手
	⑤ 目的	関西のサッカーのレベルアップを図るとともに国民体育大会近畿ブロック予選のシード権を争う。
	⑥ 方式	2回戦総当たりのリーグ戦(前期の結果が国体近畿ブロック予選に反映)
	⑦ 参加数	関西6府県のU-16セントラルトレセン選手
	⑧ 規模	前期15ゲーム、後期15ゲーム。約800,000円
	⑨ 結果	前期:第1位 国体近畿ブロック予選シード権獲得

事業コード	667	
事業名	兵庫サマーサッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)兵庫県サッカー協会 女子委員会
	② 日程	平成24年8月25日・26日
	③ 場所	兵庫県・北播衛生グラウンド
	④ 対象	女子U-12トレセン選手
	⑤ 目的	サッカーを通して、体力の向上、技術のレベルアップを図る。
	⑥ 方式	予選リーグおよび順位決定トーナメント
	⑦ 参加数	関西6府県の女子U-12の6チームと兵庫県、滋賀県、岡山県のU-11の3チーム 計9チーム
	⑧ 規模	約300,000円
	⑨ 結果	第1位:大阪府トレセン女子U-12

事業コード	674	
事業名	滋賀招待女子U-18・15・12サッカー大会	
事業内容	① 主催	滋賀県サッカー協会 女子委員会
	② 日程	平成24年12月8・9日
	③ 場所	滋賀県 ビッグレイク
	④ 対象	関西6府県を含む全国からの女子U-18・U-15・U-12選手対象
	⑤ 目的	サッカーを通して、体力向上、技術のレベルアップを図る。
	⑥ 方式	リーグ戦、順位決定トーナメント戦
	⑦ 参加数	3カテゴリー×20名×8チーム 約480名
	⑧ 規模	年1回 約920,000円
	⑨ 結果	U-18・U-15・U-12の3カテゴリーで優勝

事業コード	681	
事業名	U-15京都府招待サッカー大会	
事業内容	① 主催	京都府サッカー協会 技術委員会
	② 日程	平成24年12月25日～27日
	③ 場所	京都府 山城運動公園 他
	④ 対象	関西6府県のセントラルトレセン、地区トレセン、選抜チーム、単独チームの男子U-15選手対象
	⑤ 目的	サッカーを通して体力の向上、技術の向上を図る。
	⑥ 方式	リーグ戦、順位決定トーナメント戦
	⑦ 参加数	20チーム 約400名
	⑧ 規模	年1回 約190,000円
	⑨ 結果	第7位:大阪府トレセン 第9位:南河内トレセン

事業コード	675	
事業名	関西中学生選抜サッカー大会	
事業内容	① 主催	関西サッカー協会 3種委員会
	② 日程	平成25年1月12日・13日
	③ 場所	万博大阪グランド、J-GREEN堺
	④ 対象	関西6府県のセントラルトレセン、地区トレセン、J下部4チーム、の男子U-15選手
	⑤ 目的	サッカーを通して、体力向上、技術のレベルアップを図る。
	⑥ 方式	リーグ戦、順位決定トーナメント戦
	⑦ 参加数	12チーム 約240名
	⑧ 規模	年1回 約250,000円
	⑨ 結果	第1位:ガンバ大阪 第3位:セレッソ大阪 第6位:三島地区トレセン

事業コード	480	
事業名	大阪女子招待サッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	平成25年2月16・17日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	大阪府女子トレセンU-15交流試合と技術講習会(クバーコーチングサッカークリニック)を実施した。
	⑤ 目的	U-15年代のトレセン選手の育成と強化を図る。
	⑥ 方式	大阪府、京都府、和歌山県、奈良県のU-15トレセン選抜チームに加えセレッソ大阪レディースの5チームによるリーグ戦と技術講習会を合わせて実施した。
	⑦ 参加数	交流試合5チーム100名。技術講習会(クバーコーチングサッカークリニック)110名(選手100名 指導者10名)
	⑧ 規模	2日/1回/年 287,997円
	⑨ 結果	大阪府女子トレセンU-15が優勝。技術講習会はクバーコーチングサッカークリニックのメソッドであるテクニック中心も講習内容で選手たちは積極的に参加していた。

事業コード	125	
事業名	シャイニングユースサッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年7月28日・29日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	女子U-12トレセン選手
	⑤ 目的	女子U-12/11年代の選手強化
	⑥ 方式	リーグ戦及び順位決定戦
	⑦ 参加数	関西5府県(和歌山以外)、静岡、三重、神奈川県で大阪のみU-12とU-11の2チーム参加で9チーム。
	⑧ 規模	年1回 約180名 約250,000円
	⑨ 結果	第4位:大阪女子U-12トレセン 第6位:大阪女子U-11トレセン

事業コード	678
事業名	神奈川県少女選抜サッカー大会
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程 平成25年2月2日・3日
	③ 場所 神奈川県 湘南グラウンド
	④ 対象 女子U-12トレセン選手
	⑤ 目的 女子U-12
	⑥ 方式 リーグ戦及び決勝トーナメント
	⑦ 参加数 12チーム
	⑧ 規模 年1回 約990,000円
	⑨ 結果 第1位

事業コード	860
事業名	全国選抜フットサル大会
事業内容	① 主催 (一財)日本フットサル連盟
	② 日程 平成24年9月15日～17日
	③ 場所 北海道 北海きたえーる
	④ 対象 連盟登録の選手
	⑤ 目的 優秀な選手を発掘してチームを編成し、大会に出場。
	⑥ 方式 リーグ戦及び決勝トーナメント
	⑦ 参加数 12チーム
	⑧ 規模 約1,900,000円
	⑨ 結果 第1位

### (3) 国際交流事業

小学生から高校年代までの選抜選手を海外に派遣、並びに海外チームの受け入れをすることにより、サッカー技術の向上と友好親善に寄与することを目的に実施。

事業コード	820
事業名	女子海外遠征(日中韓女子U-18海外遠征)
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程 平成24年7月6日(金)～7月11日(水)
	③ 場所 中国・上海市
	④ 対象 女子U-18トレセンの選抜選手18名
	⑤ 目的 トレセン活動の集大成
	⑥ 方式 4チームによるリーグ戦
	⑦ 参加数 中国2チーム、韓国1チーム、大阪1チーム
	⑧ 規模 年1回(3か国でローテーションで開催している) 4チームx18名の72名 約3,200,000円
	⑨ 結果 1勝2敗 3位

事業コード	830
事業名	U-12海外遠征(U-12海外遠征)
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程 平成24年7月23日～7月28日
	③ 場所 韓国・南海スポーツパーク
	④ 対象 男子U-12トレセンの選抜選手18名
	⑤ 目的 サッカーを通して国際交流を図るとともに、サッカー技術のレベルアップを目的とする。
	⑥ 方式 リーグ戦、順位決定トーナメント
	⑦ 参加数 9か国11チームの選抜、単独チーム
	⑧ 規模 年1回 約160名 約2,300,000円
	⑨ 結果 第3位

事業コード	120	
事業名	大阪高校招待ユースサッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年8月10・11・12日
	③ 場所	長居スタジアム他
	④ 対象	U-16で編成する国内の4チーム
	⑤ 目的	高校年代の強化を目的に、強豪チームを招待し国体少年の部の強化を目的に開催する。
	⑥ 方式	リーグ戦方式
	⑦ 参加数	4チーム
	⑧ 規模	年1回(今年度は日中韓ユースサッカー大会と兼ねて実施) 約10,000,000円
	⑨ 結果	vs蔚山2-2△ vs大分3-0○ vs上海1-1△ 3戦1勝2分

事業コード	985	
事業名	インドネシア+大阪サッカー交流事業	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年6月11～17日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	U-16で編成された4チーム
	⑤ 目的	インドネシアの子どもたちを招聘し、サッカー及び文化交流を目的に開催する。
	⑥ 方式	交流試合
	⑦ 参加数	4チーム
	⑧ 規模	予算総額3,500,000円
	⑨ 結果	インドネシアの子どもたちは、試合、及びJリーグ観戦と文化施設等の観光を楽しんでいた。

#### (4) 選手選考事業

生涯スポーツが盛んとなり、シニアサッカー大会が多くなってきた。取り分け全国健康福祉祭(通称:ねんりんピック)が1988年から開催されている。大阪府下の60歳以上のサッカー愛好者に対して選考会、及び大会参加までの遠征・強化練習を実施。

事業コード	850	
事業名	ねんりんピック大阪府・大阪市代表選手団選考会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:シニア委員会
	② 日程	平成24年5月13日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	60歳以上の選手
	⑤ 目的	ねんりんピックに出場する大阪府及び大阪市選手団の選考会を開催し、代表選手を決定する。大阪府及び大阪市からの委託事業。
	⑥ 方式	候補選手による紅白戦形式の選考会
	⑦ 参加数	大阪府、大阪市合計約40名
	⑧ 規模	選考会は1日で実施 予算総額:¥71,000
	⑨ 結果	選考会は無事終了。その後強化練習、試合を行い、10月に実施されたねんりんピック本大会において大阪府、大阪市共にグループリーグ2位(銀メダル)となった。

## 2) 技術指導事業

府内の各チームの指導者の指導技術を向上させることにより、優秀な選手を育てるとともに、指導方法の確立を目的とする。又優秀な指導者を発掘することにより、高度な指導力を有する指導者の強化育成につなげる事業。大阪府下の各チームが、ライセンスを持った指導者で指導できる環境の整備に努める。

### (1) 指導者講習会の開催

事業コード	660
事業名	ユースプロジェクト事業
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程 平成24年8月27日・平成25年2月25日
	③ 場所 アウィーナ大阪
	④ 対象 各種別委員会委員長
	⑤ 目的 種別の垣根を越えて、大阪のサッカー発展の為にキッズ～2種までのユース年代のサッカー環境を整備する。
	⑥ 方式 ミーティング
	⑦ 参加数 約15名 2・3・4種委員長、キッズ・女子・技術委員長他 OFA事務局
	⑧ 規模 年2回
	⑨ 結果 平成25年1月20日に第1回の大阪フットボールカンファレンスの開催。

事業コード	650
事業名	指導者養成関連事業
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程 平成24年4月～平成25年2月C/D級養成講習(C5コース・D4コース)、リフレッシュ研修11コース、D-up研修
	③ 場所 万博大阪サッカーグラウンド 他
	④ 対象 指導者対象(コースによって条件が異なる)
	⑤ 目的 指導者のレベルアップと方向性の確認
	⑥ 方式 講義のみ、講義と実技、指導実践と講義のコース
	⑦ 参加数 延べ300名
	⑧ 規模
	⑨ 結果 指導者のレベルアップと方向性の確認に大いに役立っている。

事業コード	650
事業名	JFA公認A級コーチ養成講習会大阪府トライアル
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程 平成24年11月11日、12月22日
	③ 場所 堺市立殿馬場中学校、関西医療大学
	④ 対象 公認B級コーチ所持者
	⑤ 目的 指導者のレベルアップと将来協会事業に協力できる人材の育成
	⑥ 方式 指導実践
	⑦ 参加数 約15名
	⑧ 規模 年1回 第一次、二次、三次選考
	⑨ 結果 大阪から関西A級トライアルへ3名を推薦。

事業コード	650
事業名	JFA公認B級コーチ養成講習会大阪府トライアル
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程 平成24年12月1日、平成25年2月3日
	③ 場所 堺市立殿馬場中学校、関西医療大学
	④ 対象 公認C級コーチ所持者
	⑤ 目的 指導者のレベルアップと将来協会事業に協力できる人材の育成
	⑥ 方式 指導実践
	⑦ 参加数 約30名
	⑧ 規模 年1回 第一次、二次、最終選考を実施
	⑨ 結果 JFA公認B級コーチ養成講習会に大阪から自信をもって推薦できる人材を送り出した。

事業コード	743	
事業名	キッズリーダー(U-6・U-8・U-10)養成講習会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:キッズ委員会
	② 日程	キッズリーダー養成講習会 U-6(7月7日)/U-8(9月8日)/U-10(12月1日)、C級タイアップ養成講習会 J-GREEN堺(7月7日)/摂津(7月8日)/高槻(10月6日)/大阪南(12月8日)/万博平日(6月28日)
	③ 場所	キッズリーダー養成講習会 J-GREEN堺、C級タイアップ養成講習会 C級開催各コース会場、C級リフレッシュ養成講習会 会場は調整中 出張型養成講習会 依頼元会場にて
	④ 対象	大阪府内、または近隣の小学4年生以下の子どもたちの指導者、学校の先生、保育士、学生、保護者など。
	⑤ 目的	子どもたち(キッズ=U-6/U-8/U-10)を対象に、サッカーを含む身体を動かすことの楽しさや、面白さを体験させ、より健やかな成長を促すことを理解し、子どもたちと一緒に活動できる大人、日本のサッカーに関わる人を増やそうという目的。
	⑥ 方式	受講者は事前申込制、受講料は1名2,000円、講習会は講義1.5時間 実技1.5時間。
	⑦ 参加数	キッズリーダー養成講習会3回合計76名、C級タイアップ養成講習会5回合計87名、C級リフレッシュ養成講習会8名、出張型養成講習会3回合計60名、総開催受講者数全12回開催231名(U-6/113名、U-8/29名、U-10/89名)。
	⑧ 規模	キッズリーダー養成講習会3回、C級タイアップ養成講習会5回、C級リフレッシュ講習会1回、出張型養成講習会3回、総開催受講者数全12回開催。
	⑨ 結果	総開催受講者数全12回開催231名(U-6/113名、U-8/29名、U-10/89名)。

事業コード	735	
事業名	M4中学時代の環境充実事業[大阪フットボールセミナー(中学生トライアル事業)]	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:第三種委員会
	② 日程	平成24年5月～平成25年3月
	③ 場所	大阪府下8地区
	④ 対象	選手(中学生)と指導者を対象。未登録チームも参加可能。講習会を開催(実技・講座)
	⑤ 目的	実技と講座により個人戦術・技術の理解を深め、中学生及び指導者のレベルアップを図る。
	⑥ 方式	大阪府下8地区のトレセンスタッフを中心に、各地区独自の講習会を開催
	⑦ 参加数	各地区40名 総数320名
	⑧ 規模	各地区年1回、予算(1地区)50,000円
	⑨ 結果	中体連(協会未登録)の指導者も多数参加していた。中体連のサッカー未経験の指導者には講習会等が少ないので好評であった。協会活動を理解していただく上でも多く設け、啓蒙する必要がある。

事業コード	650	
事業名	GKプロジェクト	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成24年4月～平成25年3月
	③ 場所	セレッソ大阪南津守、万博大阪グランド 他
	④ 対象	トレセンGK選手及びGKをしたいと思う選手対象
	⑤ 目的	各カテゴリーにおいてGKの専門的トレーニングを行い、GKのレベルアップを図り、新たな優秀な人材の育成を発掘も行う。
	⑥ 方式	トレーニング
	⑦ 参加数	のべ200名
	⑧ 規模	約500,000円
	⑨ 結果	セントラルトレセンだけでなく、地区トレセン・女子のGKプロジェクトも立ち上げ、普及にも成果があった。

事業コード	650	
事業名	大阪フットボールカンファレンス	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:技術委員会
	② 日程	平成25年1月20日
	③ 場所	グランキューブ大阪 国際会議場
	④ 対象	指導者対象
	⑤ 目的	JFAビジョンの共有と大阪の活動報告
	⑥ 方式	セミナー形式
	⑦ 参加数	220名
	⑧ 規模	年1回 約380,000円
	⑨ 結果	大阪府の指導者へJFAビジョンの共有と大阪府サッカー協会の方向性を共有できた。

事業コード	795	
事業名	SMCサテライト講座	
事業内容	① 主催	一般社団法人大阪府サッカー協会・公益財団法人日本サッカー協会
	② 日程	2013年1月19日・20日・27日
	③ 場所	大阪府サッカー協会会議室
	④ 対象	スポーツの組織の運営に携わる方・その他スポーツ選手や指導者など
	⑤ 目的	自立した魅力あふれるスポーツ組織づくりを推進し、スポーツ文化の創造、人々の心身の健全な発達と、社会の発展に貢献できる、優秀なスポーツマネジャーを養成することを目的とした人材育成事業。
	⑥ 方式	6sessionの座学
	⑦ 参加数	22名
	⑧ 規模	3日間、合計6session
	⑨ 結果	スポーツ組織の運営に必要なマネジメントの基本的な力を習得した。

### 3) スポーツ医学研究事業

サッカーに関する外傷、応急処置、アンチドーピング等の研修、講習会の開催、並びにスポーツ医学に関する学会、講習会への参加により研鑽事業を実施する。又本協会が主催・主管する大会等への医療従事者の派遣により、スポーツ現場における外傷・疾病予防・初期診療等の活動を行う。

事業コード	024	
事業名	医科学講演会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:スポーツ医学委員会
	② 日程	第1回 平成24年4月14日・第2回 平成24年6月23日・第3回 平成24年10月20日・第4回 平成25年2月16日
	③ 場所	(一社)大阪府サッカー協会会議室
	④ 対象	第1回「アンチ・ドーピング ～スポーツを守るために～」講師:小林大祐氏 (公財)日本アンチ・ドーピング機構(JADA) 第2回「スポーツによる手・肘外傷の初期対応」講師:日高典昭氏(スポーツ医学委員) 第3回「ストレッチング再考」講師:射場一寛氏(スポーツ医学委員) 第4回「スポーツ医学委員会18年間の活動」講師:木下裕光氏、天野 大氏(スポーツ医学委員)
	⑤ 目的	スポーツ医学委員および関係者を対象としたスポーツ医学に関する知識向上。
	⑥ 方式	医学講演
	⑦ 参加数	各回20名程度
	⑧ 規模	年4回 所定の講演料
	⑨ 結果	スポーツ医学知識の向上が得られた。

事業コード	024	
事業名	チーム帯同、派遣	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:スポーツ医学委員会
	② 日程	平成24年4月～平成25年3月。ただし、特定大会に対して編成されるチームにおいてはその大会期間、準備期間中。
	③ 場所	大会開催地。練習施行地。
	④ 対象	JFA女子ユース代表チーム、大阪府国体代表チーム、フットサル大阪選抜チーム、フットサル女子大阪選抜チームなど。
	⑤ 目的	医学的支援 障害予防 外傷対応
	⑥ 方式	練習、練習試合、大会に帯同し医学的支援を行う。
	⑦ 参加数	
	⑧ 規模	延べ30～40日程度 帯同費用については協会内規に準じる
	⑨ 結果	国体成年男子:ミニ国体近畿ブロック敗退 少年男子:3位 女子:1回戦敗退 フットサル大阪府選抜:全国選抜フットサル大会優勝 フットサル女子大阪府選抜:全国女子選抜フットサル大会3位

事業コード	024	
事業名	会場救護	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:スポーツ医学委員会
	② 日程	平成24年4月～平成25年3月
	③ 場所	大会等開催地
	④ 対象	国際親善試合(キリンチャレンジ) JFAナショナルトレセンU-12,14, JFAナショナルトレセン女子U-15 JFAスーパー少女プロジェクト、JFAプレミアカップ、JFAフットボールデー、JFAフットサルスペシャルステージ、天皇杯決勝大会、全国高校サッカー選手権大阪大会、全日本女子ユース、大阪サッカー大会、大阪招待ユース、大阪招待女子ユース、Jユース選手権、全日本フットサル選手権、全国選抜フットサル関西大会、ファミリーフットサル 全国シニアサッカー大会など。
	⑤ 目的	大会参加チーム、選手、大会関係者、観客などに対する救護活動。
	⑥ 方式	
	⑦ 参加数	
	⑧ 規模	延べ50日(50回)程度 派遣費用は内規に準拠
	⑨ 結果	大会参加選手、関係者、観客の外傷へ対応した。

事業コード	024	
事業名	各種講習会への講師派遣	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:スポーツ医学委員会
	② 日程	平成24年4月～平成25年3月
	③ 場所	講習会開催地
	④ 対象	日本体育協会公認コーチ養成講習会、日本サッカー協会公認C級コーチ養成講習会、日本サッカー協会公認D級コーチ養成講習会
	⑤ 目的	医学的知識の啓発、向上
	⑥ 方式	
	⑦ 参加数	
	⑧ 規模	年間5～6回程度 各種講習会規定のとおり。
	⑨ 結果	各種講習会受講者の医学的知識の啓発・向上が得られた。

事業コード	024	
事業名	ドーピングコントロールへの協力活動	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:スポーツ医学委員会スポーツ医学委員会 JADA(日本アンチドーピング機構)認定DCO資格をもつスポーツ医学委員
	② 日程	平成24年4月～平成25年3月でJADAにより指定されたJリーグ、Fリーグ開催日
	③ 場所	JADAにより指定されたJリーグ、Fリーグ開催競技場等
	④ 対象	所定の手続きによりドーピングコントロールの対象となった出場選手
	⑤ 目的	ドーピング防止
	⑥ 方式	JADAの指示により所定の手続きに従ったアンチドーピング検査。
	⑦ 参加数	
	⑧ 規模	非公表 費用はJADAから支給。
	⑨ 結果	JADAの指示により所定の手続きに従ったアンチドーピング検査を施行。

事業コード	024	
事業名	一般向け医学知識の啓発活動	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:スポーツ医学委員会
	② 日程	平成24年4月～平成25年3月
	③ 場所	ホームページ
	④ 対象	一般の閲覧者、サッカー選手、チーム関係者など
	⑤ 目的	医学的知識の啓発、障害予防に寄与
	⑥ 方式	
	⑦ 参加数	
	⑧ 規模	年間数回の医学コラム更新など ウェブサイト維持管理費用として年間数万円
	⑨ 結果	サッカーファミリーへの医学的知識の啓発、障害予防をに対する情報を発信できた。

## II、普及・広報事業

### (1) 事業開催の趣旨

体験事業は、各カテゴリーのフェスティバルを通じて広くサッカーの面白さを知ってもらう普及活動を行う。巡回指導・エリートスクール事業は、キッズ年代のサッカーの普及のため、各地域の幼稚園・保育所を巡回指導するとともに、優秀なキッズを中央に集めて指導する。広報事業は、年4回の広報誌(大阪サッカー通信 ACTION)の発行とホームページにおけるリアルタイムな行事や試合結果等の掲載を行う。

#### 1) 体験事業

幼年からシニアまで各カテゴリーがサッカー・フットサルを通じてのイベントを開催することにより、サッカー・フットサルの面白さを知ってもらうとともに、各カテゴリーの垣根を越えたフェスティバルを開催により世代間交流が行われる。ひいては、サッカー・フットサルの愛好家を増やすことにつながる。

事業コード	750	
事業名	JFAキッズサッカーフェスティバル(U-6・U-8・U-10)の開催	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:キッズ委員会
	② 日程	平成24年7月1日・9月9日・平成25年1月20日
	③ 場所	J-GREEN堺、万博大阪サッカーグラウンド
	④ 対象	U-6・U-8・U-10の3カテゴリーでキッズフェスティバルを実施
	⑤ 目的	10歳以下の年代層にサッカーの普及を図る。これまでサッカーに親しんだことのない子どもたちも含めて、より多くのこどもたちがボールを蹴ることの楽しみを味わえるチャンスを与え、キッズサッカーの浸透に努める。
	⑥ 方式	キッズダンスやふれあい遊びでアイスブレイクを図り、コーナー遊びやサーキットなどで様々なサッカー遊びを経験してもらい、最後はランダムにチーム分けしたミニゲームを楽しんでもらう。
	⑦ 参加数	555名
	⑧ 規模	年3回開催 1回約300,000円
	⑨ 結果	サッカーファミリーの増加、登録人数の増加、底辺拡大に伴うサッカーレベルの向上。

事業コード	770	
事業名	JFAレデース/ガールズサッカーフェスティバルの開催	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	第1回:平成24年5月26日、第2回:平成24年12月22日、第3回:平成25年2月16日
	③ 場所	J-GREEN堺、万博大阪サッカーグラウンド
	④ 対象	小学生以上の女性
	⑤ 目的	女子サッカーチーム及び女子選手の交流を図る。
	⑥ 方式	リーグ戦
	⑦ 参加数	第1回:15チーム246名、第2回:9チーム202名、第3回:5チーム152名
	⑧ 規模	年3回
	⑨ 結果	JFA大阪ガールズエイト(U-12)サッカー大会、大阪女子委員会杯サッカー大会、大阪女子招待サッカー大会として実施。

事業コード	690	
事業名	JFA ファミリーフットサルフェスティバル	
事業内容	① 主催	主催(一社)大阪府サッカー協会 主管:フットサル委員会
	② 日程	1stステージ:平成24年5月12日、2ndステージ:平成24年12月18日、スペシャルステージ:平成24年7月21日
	③ 場所	舞洲アリーナ
	④ 対象	小学生～成年男性および女性
	⑤ 目的	フットサルの普及
	⑥ 方式	リーグ戦
	⑦ 参加数	10～16チーム
	⑧ 規模	年3回
	⑨ 結果	成人男女、子どもたちの混成チームでゲームを楽しんでいた。

事業コード	775	
事業名	JFAフットボールデー	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年9月1日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	一般公募によるキッズ、女性、シニア年代の方
	⑤ 目的	多くの人々にサッカーの楽しさを味わって貰うためのイベント
	⑥ 方式	キッズ:クリニック、女子:クリニック、シニア:ハーフコートマッチ、フルコートマッチ
	⑦ 参加数	252名
	⑧ 規模	年1回開催、参加費無料、事業予算:300,000円
	⑨ 結果	それぞれのカテゴリーでサッカーにふれあい楽しむ機会を提供できたが、午後から大風の影響により中止となってしまった。

事業コード	755	
事業名	OFAキッズサッカーフェスティバル(U-6・U-8・U-10)の開催	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:キッズ委員会
	② 日程	平成24年5月27日・11月25日・他、出張型2回(高槻・南河内)
	③ 場所	J-GREEN堺・万博大阪サッカーグラウンド
	④ 対象	U-6・U-8・U-10の3カテゴリーでキッズフェスティバルを行う
	⑤ 目的	10歳以下の年代層にサッカーの普及を図る。これまでサッカーに親しんだことのない子どもたちも含めて、より多くの子どもたちがボールを蹴る楽しみを身近に味わえるチャンスを与え、キッズサッカーの浸透に努める。
	⑥ 方式	キッズダンスやふれあい遊びでアイスブレイクを図り、コーナー遊びやサーキットなどで様々なサッカー遊びを経験してもらい、最後はランダムにチーム分けをしたミニゲームを楽しんでもらう。
	⑦ 参加数	延べ800名
	⑧ 規模	年間2回開催、1回約300,000円、出張型年間2回開催、1回約150,000円
	⑨ 結果	サッカーファミリーの増加、登録人数の増加、底辺拡大に伴うサッカーレベルの向上。

事業コード	780	
事業名	大阪女子サッカークリニック	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	年間6回
	③ 場所	J-GREEN堺・舞洲セレッソグラウンド・南津守さくら公園グラウンド
	④ 対象	幼児から中学3年生までの女子を対象としたサッカースクール形式
	⑤ 目的	大阪女子サッカーの普及と指導者育成
	⑥ 方式	年齢別グループでのスクール形式
	⑦ 参加数	約500名(1回平均約80名)
	⑧ 規模	年間6回
	⑨ 結果	一度参加した選手は、リピーターとなる確率が高く、また、横のつながりや情報交換によって中学進学後の登録につながっている。

事業コード	720	
事業名	オータムチャレンジ フットサル交換会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:フットサル委員会
	② 日程	平成24年10月8日
	③ 場所	舞洲アリーナ
	④ 対象	一般申込参加
	⑤ 目的	競技の普及
	⑥ 方式	リーグ戦
	⑦ 参加数	6~12チーム
	⑧ 規模	1日間
	⑨ 結果	多数の市民が参加し、フットサルを楽しんでもらうことができた。

## 2) キッズ巡回指導・エリート事業

巡回指導事業は、希望する保育所・幼稚園を巡回し、サッカー・フットサルの面白さを幼児に教えて、サッカー・フットサルを永く続けることができる子どもたちの育成を目的とする。エリート事業は、各地域の優秀なサッカー技術を有する児童を推薦してもらい、キッズ年代の育成を目的とする。

事業コード	741	
事業名	キッズ巡回指導(巡回指導事業の開催)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:キッズ委員会
	② 日程	通年
	③ 場所	①子どもの園敬愛保育園②大阪市立住吉幼稚園③大阪市立粉浜幼稚園④大阪市立生魂幼稚園⑤吹田市立千里第2幼稚園⑥箕面市立箕面保育所
	④ 対象	キッズ年代に「ゆめパーク」として巡回指導を展開
	⑤ 目的	キッズ年代へのサッカーの普及が主な目的
	⑥ 方式	対象年齢(巡回先によって違う)の園児、小学生にサッカー指導を提供。
	⑦ 参加数	年間述べ参加人数5,000名
	⑧ 規模	①子どもの園敬愛保育園20回②大阪市立住吉幼稚園5回③大阪市立粉浜幼稚園6回④大阪市立生玉幼稚園7回⑤吹田市立千里第2幼稚園6回 ⑥箕面市立箕面保育所(⑤⑥については初年度なので無料)
	⑨ 結果	延べ3,007名が受講

事業コード	760	
事業名	JFAキッズエリート(エリート事業)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:キッズ委員会
	② 日程	平成24年5月~平成25年2月
	③ 場所	万博大阪サッカーグラウンド及びJ-GREEN堺
	④ 対象	小学1年生(7歳)~4年生(10歳)の男女へのサッカー指導
	⑤ 目的	キッズ年代(10歳以下)の子どもへのサッカーの普及。U-11大阪府セントラルトレセンへ繋げることも目的のひとつに掲げている。
	⑥ 方式	各カテゴリー、コース約30名に分けて活動(トレーニング)を行う
	⑦ 参加数	U-7北・南、U-8北・南、U-9北・南、U-10、の7コース各30名を予定。(総数 約210名)
	⑧ 規模	年間6~8回の活動、参加費用は7,500~8,500円。カテゴリーにより多少異なる。
	⑨ 結果	210名参加。年々認知度が上がっている。今年度は大阪府セントラルトレセンへ2名の選手を輩出。

事業コード	742	
事業名	キッズリーグ	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:キッズ委員会
	② 日程	【J-GREEN堺】7/7(日)、9/28(土)、10/26(土)、11/9(土)、11/30(土)、1/11(土)、2/22(土)【万博大阪サッカーグラウンド】6/1(土)、6/15(土)、10/19(土)、11/2(土)、12/14(土)、1/25(土)、2/22(土)
	③ 場所	J-GREEN堺、万博大阪サッカーグラウンド、花園ラグビー場人工芝
	④ 対象	U-7、U-8、U-9を『キッズリーグ』として実施
	⑤ 目的	『JFAキッズプログラム』の理念を元に『より深い・広い普及』、『日常化』をキーワードに継続的なリーグ戦をキッズ年代で開催する事で身体を動かす事の楽しさや面白さを体験させ、より健やかな成長を促し、ひいては日本のサッカーに関わる人を増やす。
	⑥ 方式	リーグ戦形式(年間と1日完結型)
	⑦ 参加数	J-GREEN堺、万博大阪サッカーグラウンドも年間リーグを10チームでの2回戦総当たりで実施予定。1日完結型は1日を午前、午後に分けて各12チームずつの参加。(1日で約24チーム) 1チームが約15名程度。総合計 約2,600名
	⑧ 規模	年間リーグは1チーム5,000円、1日完結型は参加費が1チーム1,500円
	⑨ 結果	JFAの方針により、勝敗の結果は記録していないが、参加チームは年々増加している。

### 3) 広報事業

年4回の広報誌 大阪サッカー通信 ACTIONの発行と今年度は協会ホームページの更新、及びリアルタイムなホームページへの行事・記録の掲載事業。

## Ⅲ、審判員養成・審判技術研究事業

### (1) 事業開催の趣旨

審判員養成事業は、サッカー・フットサル競技を開催、運営する上において審判員の確保は重要であり、審判員を養成・育成するため認定講習会・更新講習会・昇格試験を行うとともに、高度なサッカー・フットサルの審判技術の取得させるための強化育成事業を行う。又協会の主催・主管・後援する大会・事業に審判員を派遣する。審判技術研究事業は、各試合に審判指導員・審判インストラクターを派遣し、試合を通じて審判員の技術の向上と判定技術の研究を図る事業。

### 1) 審判員養成事業

大阪府下の審判員を目指す希望者に対して審判講習会を開催し、審査の上、審判の資格を与えて多くの審判員を育成する。又、審判資格の保有者に更新講習会を開催し、審判資格の継続に務める。4級審判資格者で審判能力・上級資格希望者に昇格試験並びに更新講習会を行う。

事業コード	870	
事業名	審判講習会事業	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:審判委員会
	② 日程	通年
	③ 場所	J-GREEN堺他、府内施設
	④ 対象	認定講習会(4級)、更新講習会(3・4級)、昇級講習会(3級)
	⑤ 目的	新規審判員の獲得、審判員の普及
	⑥ 方式	講習会開催
	⑦ 参加数	4級新規:約2,500名、4級更新:約2,000名、3級更新:約2,500名、3級昇級:約200名
	⑧ 規模	講習会を年50回程度開催。6,650,000円
	⑨ 結果	新規審判員の獲得に大きく貢献することができた。

事業コード	895
事業名	フットサル審判普及育成事業
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:審判委員会
	② 日程 通年
	③ 場所 千島体育館他
	④ 対象 フットサル審判研修会、勉強会の実施
	⑤ 目的 フットサル審判の普及・育成
	⑥ 方式 大阪府リーグ戦他
	⑦ 参加数 60チーム、約1,000人
	⑧ 規模 930,000円
	⑨ 結果 フットサル審判員の獲得・育成、アクティブ審判員の獲得。

## 2) 審判技術研究事業

試合を通じて審判員の審判技術をチェックし、審判員に適切なアドバイスを行うことにより、審判技術の向上と上級資格者の確保並びに審判判定技術の整合性の確保に努める。

事業コード	910
事業名	審判インストラクター事業
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:審判委員会
	② 日程 通年
	③ 場所 J-GREEN堺等、各大会会場
	④ 対象
	⑤ 目的 派遣審判員の審判技術向上
	⑥ 方式 大阪府サッカー協会が主管する試合や審判研修会へのインストラクターを派遣 インストラクター対象にスキルアップ研修会の開催
	⑦ 参加数
	⑧ 規模 通年、2,200,000円
	⑨ 結果 審判員相互の連携を深め、派遣審判員の審判技術向上が著しくみられた。

## 3) 審判強化育成事業

サッカー・フットサル1・2・3級審判員で、更に上級の資格を与えるために、当該審判員を指導・育成する事業。

事業コード	880
事業名	大阪審判トレーニングセンターの開設
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:審判委員会
	② 日程 通年
	③ 場所 大阪府サッカー協会会議室他
	④ 対象 大阪府サッカー協会登録審判員
	⑤ 目的 審判委員の育成および強化
	⑥ 方式 毎月定例勉強会の実施、審判トレセンの開催、強化育成部通信の発行
	⑦ 参加数 審判部強化育成部員2級約80名、3級約60名
	⑧ 規模 勉強会毎月実施、審判トレセン年3回程度実施、強化育成部通信年3回発行
	⑨ 結果 女子審判員増加、アクティブ審判員の獲得。

4) 審判員派遣事業

協会の主催・主管・後援する事業に、審判員を派遣する事業。

事業コード	900
事業名	審判員派遣事業
事業内容	① 主催 (一社)大阪府サッカー協会 主管:審判委員会
	② 日程 通年
	③ 場所 大阪府サッカー協会
	④ 対象 審判割り当て会議を実施し、派遣依頼のあった大会に派遣する審判員の決定
	⑤ 目的 協会主催、主管の大会などへの審判員派遣
	⑥ 方式 自宅事務作業、協会会議室での割り当て会議
	⑦ 参加数
	⑧ 規模 670,000円
	⑨ 結果 派遣依頼のあった大会の円滑な運営への貢献。

【その他の主要な事業等】

I 受託事業

(1) 事業開催の趣旨

(公財)日本サッカー協会が主催する国際試合・天皇杯全日本サッカー大会・各種別の全国大会の運営・管理を受託する。(一社)大阪府サッカー協会所属のJ・Fリーグの公式記録の作成業務を行う。又民間企業が開催するサッカーフェスティバル・大会の運営を受託する事業。

事業コード	570
事業名	天皇杯全日本サッカー選手権大会
事業内容	① 主催 (公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程 平成24年9月1日～12月23日
	③ 場所 長居スタジアム・キンチョウスタジアム・万博記念競技場
	④ 対象 Jクラブ・JFLチーム及び都道府県代表チーム
	⑤ 目的 プロ、アマチュアチームを含めたサッカー界のトップチームを決める大会。
	⑥ 方式 トーナメント方式
	⑦ 参加数 88チーム(J1・J2、JFL、都道府県代表チーム)
	⑧ 規模 4ヶ月間8試合
	⑨ 結果 準々決勝が大阪ダービーとなり、ガンバ大阪が決勝進出。

事業コード	950
事業名	JFAナイキプレミアカップ
事業内容	① 主催 (公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程 平成24年9月1日～12月23日
	③ 場所 J-GREEN堺
	④ 対象 全国予選を勝ち抜いた3種(U-15年代)の12チーム
	⑤ 目的 日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ること。
	⑥ 方式 参加12チームを3グループに分けて予選リーグを実施、各グループ上位1チーム及び2位チームで最も成績が上位の4チームで決勝トーナメント。
	⑦ 参加数 12チーム
	⑧ 規模 大会期間3日間、主管料 2,000,000円
	⑨ 結果 ガンバ大阪ジュニアユースが優勝、大会運営面では3種・2種・社会人を主体に対応し、問題無く終了。

事業コード	620
事業名	全日本大学フットサル大会
事業内容	① 主催 (公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程 平成24年8月31日～9月2日
	③ 場所 舞洲アリーナ
	④ 対象 大学生
	⑤ 目的 大学生の競技レベル向上と普及
	⑥ 方式 リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑦ 参加数 12チーム
	⑧ 規模 3日間
	⑨ 結果 1位 順天堂大学、2位 同志社大学、3位 東北大学、4位 摂南大学

事業コード	630
事業名	Jユースカップサッカー選手権大会
事業内容	① 主催 (公財)日本サッカー協会、日本プロサッカーリーグ、朝日新聞社他 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程 平成24年10月12日～12月23日
	③ 場所 各Jクラブホームグラウンド、キンチョウスタジアム、大阪長居スタジアム
	④ 対象 日本サッカー協会登録済みの第2種選手。また出場クラブの第3種チームに所属し、事前にJリーグ事務局長の承認を得た者。
	⑤ 目的 世界に通用する競技力を目指すJリーグとして、アカデミー活動の集大成の場。そしてユース年代の活躍の場として開催する。
	⑥ 方式 9グループの予選リーグ、予選1位9チーム及び2位の成績上位7チームと日本クラブユース連盟代表4チーム(計20チーム)による決勝トーナメント。
	⑦ 参加数 J1・J2 36チームとJCY4チーム
	⑧ 規模 主管料:1,400,000円(1試合200,000円×7試合)
	⑨ 結果 コンサドーレ札幌が優勝。大会運営はOFAとしては記録作成業務を主体にJリーグと連携して問題無く終了。

事業コード	600
事業名	高宮宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会
事業内容	① 主催 (公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程 平成24年12月23日(日)第1戦、24日(月)第2戦、26日(水)準々決勝、27日(木)準決勝、29日(土)決勝
	③ 場所 J-GREEN堺
	④ 対象 JFA登録3種チーム及び準加盟チーム
	⑤ 目的 日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ること。
	⑥ 方式 32チームによるトーナメント戦を行い、優勝 以下第3位までを決定する。(第3位決定戦は行わない)
	⑦ 参加数 32チーム
	⑧ 規模 32チーム参加による全国大会、主管料:4,500,000円
	⑨ 結果 ガンバ大阪ジュニアユースが優勝、JFAとの連携のもと、3種、2種、社会人、記録部会により大会運営を問題無く行った。

事業コード	135
事業名	全国シニア(50歳以上)サッカー大会
事業内容	① 主催 (公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程 平成24年6月30日(土)～7月2日(月)
	③ 場所 J-GREEN堺
	④ 対象 1962年(昭和37年)4月1日以前生まれの2012年度日本サッカー協会登録選手によって構成された地域予選を勝ち上がったチーム。
	⑤ 目的 シニア年代(50歳以上)のサッカー競技者の交流と競技力の維持
	⑥ 方式 16チームを4チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位チーム(計4チーム)により決勝トーナメント実施。
	⑦ 参加数 16チーム、約400名
	⑧ 規模 年1回開催の全国大会運営主管、主管料:1,000,000円
	⑨ 結果 広島フィフティーズ(中国1/広島)が優勝。JFAとの連携のもと、シニア、社会人が主体になって大会を無事運営。

事業コード	198	
事業名	プレマスターズ(35歳以上)サッカー大会	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年9月15日～17日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	1977年(昭和52年)4月1日以前生まれの2012年度日本サッカー協会登録選手によって構成され、地域予選を勝ち上がったチーム。
	⑤ 目的	シニア年代(35歳以上)のサッカー競技者の交流と競技力の維持
	⑥ 方式	予選リーグ及び決勝トーナメント
	⑦ 参加数	10チーム
	⑧ 規模	予算総額2,000,000円
	⑨ 結果	1位 静岡中西部選抜、2位 広島サーティーズ

事業コード	495	
事業名	全日本女子ユースサッカー選手権大会	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成25年1月4日～7日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	日本サッカー協会登録で9地域から選出されたチーム。
	⑤ 目的	女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること。
	⑥ 方式	予選リーグと決勝トーナメント
	⑦ 参加数	16チーム
	⑧ 規模	主管料:1,000,000円
	⑨ 結果	1位 日テレメニーナ、2位 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース、3位 浦和レッドダイヤモンズレディースユース

事業コード	765	
事業名	ユニクロサッカーキッズ！サッカーフェスティバル	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年6月24日
	③ 場所	京セラドーム大阪
	④ 対象	U-6(幼児)
	⑤ 目的	健康で丈夫な体をつくり、豊かな感情や仲間意識など、社会生活を営むための基礎を培う。
	⑥ 方式	8人制の試合を2～3試合とキッズパーク
	⑦ 参加数	1,600人
	⑧ 規模	参加費無料
	⑨ 結果	多くの子どもたちが大きな会場でサッカーを楽しんでいた。ゲーム、キッズパーク共に好評であった。

事業コード	640	
事業名	大陽日酸セルジオサッカークリニック	
事業内容	① 主催	大陽日酸株式会社 一般社団法人大阪府サッカー協会
	② 日程	2012年11月24日(土)
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	2012年度公益財団法人日本サッカー協会に登録された小学校4年生以下(U10)で構成された一般社団法人大阪府サッカー協会加盟の単独チーム。
	⑤ 目的	スポーツ活動を通じて大阪地域における青少年の健全なる育成を図るべく、大阪においてサッカークリニックを開催する。
	⑥ 方式	5人制のリーグ戦(ミニサッカー・1ブロック6チーム)とクリニック、エキシビジョンマッチ
	⑦ 参加数	48チーム、約560名
	⑧ 規模	主管料:1,000,000円
	⑨ 結果	ミニゲーム・クリニック、抽選会を通じて少年サッカー選手にとって楽しい一日を提供できました。

事業コード	580	
事業名	Jリーグ・フリーグ公式記録員派遣事業	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	2012年4月～12月
	③ 場所	長居スタジアム・キンチョウスタジアム・万博記念競技場他
	④ 対象	Jリーグ、フリーグ及びガンバ大阪・セレッソ大阪・シュライカー大阪から要請された試合
	⑤ 目的	Jリーグ、フリーグ等への公式記録員の派遣を通じて記録作成スキルの養成と、協会が独自に主催・主管・後援する大会の公式記録の作成スキームの確立。
	⑥ 方式	－
	⑦ 参加数	－
	⑧ 規模	年間約50試合、約5,800,000円の受託
	⑨ 結果	記録員の増員、定期的な研修の実施を通じて受託事業を適切に運営した。

事業コード	483	
事業名	全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年7月28日～8月2日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	中学生・小学生年代の登録選手を対象とした単独チーム
	⑤ 目的	女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること。
	⑥ 方式	トーナメント方式
	⑦ 参加数	32チーム
	⑧ 規模	主管料:1,200,000円
	⑨ 結果	1位 浦和レッズレディースジュニアユース、2位 FCヴィトール、3位 エルフィン狭山マリ

事業コード	610	
事業名	PUMA CUP 全日本フットサル選手権1stラウンド	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年3月8日～10日
	③ 場所	舞洲アリーナ
	④ 対象	16歳以上の選手
	⑤ 目的	競技レベル向上と普及
	⑥ 方式	リーグ戦
	⑦ 参加数	12チーム
	⑧ 規模	3日間
	⑨ 結果	Aグループ1位 エスポラーダ北海道、Bグループ1位 デウソン神戸、Cグループ1位 フウガすみだ、ワイルドカード シュライカー大阪

事業コード	993	
事業名	EXILE FANTASY CUP	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年8月18日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	小学4～6年生の男女
	⑤ 目的	小学生の男女を対象としたフットサル大会を全国8会場、優勝チームでの決勝大会を実施。子どもたちが夢を持ち、日本を元気にすることを目的とする。
	⑥ 方式	5人制大会(予選リーグ～決勝トーナメント)
	⑦ 参加数	48チーム 412名
	⑧ 規模	参加費無料
	⑨ 結果	大阪セントラルが優勝(決勝大会出場)。

事業コード	995	
事業名	キヤノンカップ	
事業内容	① 主催	キヤノンカップジュニアサッカー実行委員会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年7月29日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	東日本、東海、西日本予選を勝ち抜き、決勝大会に出場したチームから選出された選手(U-12男女)
	⑤ 目的	選抜された男女各14名の合宿プログラムとしての交流試合実施。
	⑥ 方式	4チームのリーグ戦(男女共)
	⑦ 参加数	約200名
	⑧ 規模	主管料:300,000円
	⑨ 結果	男子1位 セレッソ大阪U-12 女子1位 キヤノンガールズ

事業コード	060	
事業名	セレッソサッカー教室	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	通年
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	スクール入会者
	⑤ 目的	サッカースクールを通して、体力及び技術力の向上を図り、将来活躍できる選手育成を目指す。
	⑥ 方式	週2回のスクール運営
	⑦ 参加数	20~30名
	⑧ 規模	
	⑨ 結果	入会者は日々トレーニングに励み、レベルアップに向けて努力している。

事業コード	965	
事業名	国際親善試合 女子U-20 日本vsアメリカ	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年6月17日・20日
	③ 場所	長居スタジアム・J-GREEN堺
	④ 対象	サッカーファミリー
	⑤ 目的	女子U-20ワールドカップに向けたトレーニングマッチ
	⑥ 方式	代表戦と同様の運営
	⑦ 参加数	
	⑧ 規模	主管料含め2,160,000円
	⑨ 結果	選手、スタッフともに本大会を意識し、緊張感をもって取り組んでいるように見受けられた。

事業コード	975	
事業名	日アセアン サッカー交流事業	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会 主管:(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年6月17日~24日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	アジア12カ国のU-14代表
	⑤ 目的	外務省関連でアジアの子どもたちを招聘し、サッカー及び文化交流を目的に開催する。
	⑥ 方式	リーグ戦及び順位決定戦
	⑦ 参加数	約400名
	⑧ 規模	主管料:600,000円
	⑨ 結果	参加者は、JFAプログラムと試合、及びJリーグ観戦や観光を楽しんでいた。

事業コード	970	
事業名	トリムカップ全国女子選抜フットサル大会	
事業内容	① 主催	(一社)日本フットサル連盟 主管:(一社)大阪府サッカー協会・大阪府フットサル連盟
	② 日程	平成25年3月22日～24日
	③ 場所	大阪市中央体育館
	④ 対象	都道府県フットサル連盟に加盟する複数のチームから選抜された女子選手により構成されたチーム。
	⑤ 目的	女子選手の競技力向上と普及
	⑥ 方式	1次ラウンド:リーグ戦、決勝ラウンド:トーナメント
	⑦ 参加数	12チーム
	⑧ 規模	主管料:200,000円
	⑨ 結果	1位:兵庫県選抜、2位:静岡県選抜、3位:大阪府選抜・東京都選抜

## II 万博大阪グラウンド管理・運営事業

### (1) 事業開催の趣旨

協会が有償(万博記念機構への年間支払1,000万円)で借用しているグラウンド(4時間1万～4万)を貸与する貸出し業務の管理運営を行う業務。本協会が主催・主管・後援する大会・競技会を優先的に使用させ、その後、公開で一般申込みを受け付ける。グラウンドの管理・運営業務。

使用料徴収業務

グラウンド使用券の発行業務

グラウンド管理業務

右ラウンド使用受付業務

## III 競技会事業

### (1) 事業開催の趣旨

本事業は、各カテゴリーの大会を主催・主管・後援することにより、登録チームの強化・育成をはかり上部リーグへの昇格、全国大会への出場資格に繋がる。又、競技会を通じて府民のサッカー・フットサルの技術の高揚とサッカー・フットサルの普及・発展に寄与する事業である。シニアから女子までの府内の登録チームによる全国大会の予選リーグ・トーナメント大会、並びに府内リーグ・トーナメント大会の開催事業。

#### 1) 本部事業

事業コード	100	
事業名	大阪サッカー選手権大会(天皇杯予選)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年8月5日・26日
	③ 場所	キンチョウスタジアム
	④ 対象	大学・社会人の代表チーム
	⑤ 目的	天皇杯全日本サッカー選手権大会に出場するための予選大会
	⑥ 方式	大学・社会人の代表によるトーナメント方式
	⑦ 参加数	大学2チーム、大阪社会人1チーム、関西社会人1チーム
	⑧ 規模	参加費50,000円(1チーム)
	⑨ 結果	優勝 関西大学体育会サッカー部(第92回天皇杯全日本サッカー選手権大会出場)

2) シニア委員会事業

事業コード	130	
事業名	大阪シニアサッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:シニア委員会
	② 日程	平成24年4月
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	シニア加盟登録チーム・選手による選手権大会 第2回大阪シニア(M-60)サッカー大会 第15回大阪シニア(M-50)サッカー大会 第14回大阪スポーツマスターズ(M-40)サッカー大会
	⑤ 目的	40歳代・50歳代・60歳代の全国大会が開催されており、その関西大会及び全国シニア大会への進出チームを決定するため、シニア世代の競技力維持向上と生涯スポーツの振興を図ることを目的として各年代別の競技会を開催する。
	⑥ 方式	参加チーム数によって、最適な試合方法を決定するが、原則リーグ戦等、多数の試合をこなせる様配慮する。
	⑦ 参加数	M-60/4チーム M-50/7チーム M-40/7チーム 約400名
	⑧ 規模	M-60/各チーム2試合 M-50・M-40/各チーム3~5試合 事業費全体:¥650,000
	⑨ 結果	M-60/優勝:西日本元老、2位:大阪FC、3位:フラッター堺 M-50/優勝:FC大阪VIDA、2位:ニコルスFCシニア、3位:堺ホリディーシニア・箕面ホーリン M-40/優勝:箕面ホーリン、2位:ニコルスFCシニア、3位:FC阪同隊シニア・高槻ドリームス

事業コード	140	
事業名	府民スポーツレクリエーション大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:シニア委員会
	② 日程	平成24年11月11日、18日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	シニア加盟登録チーム・選手及び未加盟チーム・未登録選手による交流競技会 2012府民スポーツレクリエーション大会 サッカー競技
	⑤ 目的	シニア世代のサッカー競技の向上・普及を図るために、加盟登録チーム及び一般参加チームにより競技会を開催する。
	⑥ 方式	M-60は4チームによるトーナメント戦。M-50は8チームによる予選リーグ後、順位決定戦、M-40は9チームによる予選リーグ後、順位決定戦を実施。
	⑦ 参加数	M-60/4チーム M-50/8チーム M-40/9チーム 約450名
	⑧ 規模	M-60/各チーム2試合 M-50・M-40/各チーム3~5試合 事業費全体:¥680,00
	⑨ 結果	M-60/優勝:西日本元老、2位:フラッター堺 M-50/優勝:FC大阪VIDA、2位:大阪オールドボーイズ M-40/優勝:ニコルスFCシニア石井クラブ、2位:ニコルスFCシニア川森クラブ

事業コード	133	
事業名	大阪シニアサッカーリーグ	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:シニア委員会
	② 日程	平成25年1月~3月
	③ 場所	J-GREEN堺、万博・大阪サッカーグラウンド
	④ 対象	シニア加盟登録チーム・選手によるリーグ戦 第1回大阪シニアサッカーリーグ【M-50】 第1回大阪シニアサッカーリーグ【M-40】
	⑤ 目的	40歳代・50歳代・60歳代のシニアチーム・選手の試合機会の増大により、シニア世代の競技力維持向上と生涯スポーツの振興を図ることと、登録チーム数の増大を目的として加盟登録チームによるリーグ戦を開催する。
	⑥ 方式	1回戦総当りリーグと、交流戦
	⑦ 参加数	M-50/6チーム M-40/6チーム 約300名
	⑧ 規模	M-50・M-40/各チームリーグ戦5試合+交流戦4試合 事業費全体:¥828,800
	⑨ 結果	M-50/優勝:ニコルスFCシニア、2位:大阪オールドボーイズ M-40/優勝:ニコルスFCシニア、2位:マイスターFCシニア

3) 社会人委員会事業

事業コード	150	
事業名	大阪社会人サッカーリーグ	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:社会人サッカー連盟
	② 日程	平成24年6月3日～11月25日
	③ 場所	万博大阪サッカーグラウンド他
	④ 対象	社会人サッカー連盟登録チームが対象
	⑤ 目的	社会人のサッカー技術の向上を図る目的にリーグ戦を開催し、各部の上位チームが順次昇格していく大会である。
	⑥ 方式	社会人登録チームを1部から4部までのリーグに分けリーグ戦を実施する。1部優勝、準優勝チームは、関西リーグへの挑戦権を得る。
	⑦ 参加数	1部16チーム約250人、2部4ブロック約550人、3部8ブロック約1,020人、4部6ブロック約750人
	⑧ 規模	リーグ運営費 1部 400,000円 2部以下 80,000円
	⑨ 結果	1部1位 FC TIAMO 2位 阪南パニックス 2部(A)大阪摂津トモキクラブ (B)St.Andrews FC (C)FC Lazo (D)大阪セントラルFC 3部(A)関大クラブ2010 (B)ジャラン・ジャラン (C)交野FC (D)大阪教員クラブ (E)和泉クラブ (F)阪南FC (G)カルシオFC (H)住之江FC 4部(A)泉大津FC (B)トモキFC (C)FC ADANTE枚方 (D)エスペランサFC (E)ファンタFC (F)桃陰サッカークラブ

事業コード	170	
事業名	大阪社会人カップ	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:社会人サッカー連盟
	② 日程	平成24年4月8日～5月27日
	③ 場所	長居第二陸上競技場他
	④ 対象	社会人サッカー連盟登録チームが対象
	⑤ 目的	サッカー競技の普及、向上を図る目的で開催する。大阪サッカー選手権(天皇杯予選)、全国クラブサッカー選手権大会の予選でもある。
	⑥ 方式	参加チームによる抽選の後、トーナメント方式
	⑦ 参加数	参加チーム 50チーム、参加人員 約750名
	⑧ 規模	参加料 各チーム 35,000円
	⑨ 結果	優勝 バジリーナ大阪(全国大会出場)

事業コード	110	
事業名	大阪サッカー選手権大会関西リーグ枠決定戦	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:社会人サッカー連盟
	② 日程	平成24年8月1日
	③ 場所	鶴見緑地球技場
	④ 対象	社会人サッカー連盟登録チームで、関西リーグD1の上位チームとD2の上位チームが対象。
	⑤ 目的	大阪サッカー選手権(天皇杯予選)に出場する関西リーグの代表を選出する大会である。
	⑥ 方式	2チームによる決定戦
	⑦ 参加数	参加チーム 2チーム 参加人員 約40名
	⑧ 規模	参加料 各チーム 30,000円
	⑨ 結果	アイン食品株式会社サッカー部が大阪サッカー選手権大会に出場。

事業コード	190	
事業名	大阪社会人サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:社会人サッカー連盟
	② 日程	平成24年12月8日～平成25年3月17日
	③ 場所	万博大阪サッカーグラウンド他
	④ 対象	社会人サッカー連盟登録チームが対象
	⑤ 目的	サッカー競技の普及、向上を図る目的で開催し真の大阪社会人のトップチームを決める大会である。全国社会人サッカー大会関西予選及び岡山対抗戦出場チームを決定する大会である。
	⑥ 方式	社会人登録チームの2部から4部までのチームを分け予選リーグ戦を行い、1位チームはシードされている1部チームとのトーナメント戦を行う。
	⑦ 参加数	1部16チーム約250人・2部16チーム約220人・3部20チーム約300人・4部8チーム約130人
	⑧ 規模	第48回大会 予選リーグ30,000円 トーナメント20,000円
	⑨ 結果	優勝 岸和田クラブ 2位 関大クラブ2010 3位 泉州蹴球クラブ

事業コード	195	
事業名	第2回日本マスターズサッカー大会大阪府予選(35歳以上プレマスターズ大会大阪予選)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:社会人サッカー連盟
	② 日程	平成24年7月15日・22日
	③ 場所	万博大阪サッカーグラウンド・鶴見緑地球技場
	④ 対象	社会人サッカー連盟登録チームで、年齢が35歳以上の協会登録選手(種別関係なし)が対象
	⑤ 目的	サッカー競技の普及、向上を図る目的で開催する。関西・全国0-35以上マスターズ大会の予選でもある。
	⑥ 方式	参加チームの抽選によるリーグ戦
	⑦ 参加数	7チーム 約100名
	⑧ 規模	第2回大会 参加料 30,000円
	⑨ 結果	優勝 豊中FC(全国大会出場)

事業コード	180	
事業名	大阪・岡山社会人サッカー対抗戦	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:社会人サッカー連盟
	② 日程	平成25年3月31日
	③ 場所	キンチョウスタジアム
	④ 対象	大阪社会人サッカー選手権大会優勝・準優勝チーム
	⑤ 目的	両府県のサッカー技術の向上を図る目的で開催する。
	⑥ 方式	大阪府・岡山県の社会人トップ2チームが対抗戦を行う。隔年持ち回りで開催する。
	⑦ 参加数	各府県2チーム 約80名
	⑧ 規模	第42回参加料 30,000円
	⑨ 結果	岸和田クラブ・関大クラブ2010が出場。

#### 4) 地域委員会事業

事業コード	210	
事業名	大阪市町村サッカー連盟優勝大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:地域委員会
	② 日程	平成25年2月11日～3月24日
	③ 場所	J-GREEN堺他
	④ 対象	一般男子
	⑤ 目的	市町村サッカー連盟間の親睦を深めサッカー技術の高揚と普及を目的とする。
	⑥ 方式	トーナメント
	⑦ 参加数	15市町村連盟代表チーム
	⑧ 規模	開催回数:35回 決算規模900,000円
	⑨ 結果	1位 東大阪市 2位 門真市 3位 豊中市・泉佐野市

5) 2種委員会事業

事業コード	220	
事業名	大阪高校春季サッカー大会(男子の部・女子の部)	
事業内容	① 主催	大阪高等学校体育連盟・(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	男子:平成24年4月8日～6月3日 女子:平成24年4月22日～5月27日
	③ 場所	J-GREEN堺 他
	④ 対象	大阪高等学校体育連盟加盟登録高等学校生徒(平成5年4月2日以降に生まれた者)
	⑤ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とし、全国高等学校総合体育大会・近畿高等学校サッカー選手権大会の予選も兼ねる。
	⑥ 方式	トーナメント+ベスト4によるリーグ戦
	⑦ 参加数	男子:197チーム 参加人数延べ5282人 女子:16チーム 参加人数延べ349人
	⑧ 規模	男子:1,246,540円 女子:165,585円
	⑨ 結果	男子:1位 大阪桐蔭高等学校 2位 近畿大学附属高等学校 3位 桃山学院高等学校 女子:1位 大商学園高等学校 2位 大阪桐蔭高等学校 3位 合同A

事業コード	240	
事業名	大阪高校新人サッカー大会(女子の部)	
事業内容	① 主催	大阪高等学校体育連盟・(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成25年1月20日～2月17日
	③ 場所	J-GREEN堺 他
	④ 対象	大阪高等学校体育連盟加盟登録高等学校生徒(平成6年4月2日以降に生まれた者)
	⑤ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とする。
	⑥ 方式	トーナメント
	⑦ 参加数	女子:18チーム 参加人数延べ888人
	⑧ 規模	113,900円
	⑨ 結果	1位 大阪桐蔭高等学校 2位 大商学園高等学校 3位 追手門学院・合同C

事業コード	230	
事業名	大阪高等学校総合体育大会サッカー競技(男子の部・女子の部)	
事業内容	① 主催	大阪高等学校体育連盟・(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	男子:平成24年8月12日～11月17日 女子:平成24年8月26日～11月20日
	③ 場所	各加盟校の学校・J-GREEN堺・長居第二陸上競技場
	④ 対象	大阪高等学校体育連盟加盟登録高等学校生徒(平成5年4月2日以降に生まれた者)
	⑤ 目的	サッカー競技を通じて体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資すると共に、高等学校の部活動を育成することを目的とする。 男子:全国高校サッカー選手権大会の予選も兼ねる。 女子:全日本高等学校女子サッカー選手権関西大会の予選を兼ねる。
	⑥ 方式	男子:トーナメント方式 女子:予選リーグ+順位決定リーグ
	⑦ 参加数	男子:207チーム 参加人数延べ22471人 女子:18チーム 参加人数延べ888人
	⑧ 規模	男子:748,117円 女子:98,500円
	⑨ 結果	男子:1位 東海大学付属仰星高等学校 2位 近畿大学附属高等学校 3位 興国高等学校・大阪体育大学浪商業高等学校 女子:1位 大阪桐蔭高等学校 2位 大商学園高等学校 3位 茨木西高等学校

事業コード	250	
事業名	高円宮杯大阪U-18サッカーリーグ2012OSAKA	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会
	② 日程	平成24年3月初旬～8月末日
	③ 場所	参加チームの学校・J-GREEN堺
	④ 対象	U-18対象年齢(平成5年4月2日以降に生まれた者)
	⑤ 目的	育成年代の強化とリーグ戦文化の構築(プリンスリーグ関西への昇降の為の予選及び地域リーグの活性化)
	⑥ 方式	1部2グループ(1G8チーム)、2部4グループ(1G8チーム)3部7地域・8グループ(1G12、13チーム)のリーグ戦(1回総当たり戦)
	⑦ 参加数	208チーム(1部16チーム、2部32チーム、3部160チーム)
	⑧ 規模	総額400万円前後の金額 参加費(1部20,000円2・3部10,000円)及びJFA交付金70万円
	⑨ 結果	1部1位 阪南大 2部1位A=桜宮 B=大阪桐蔭B C=大体大浪商 D=賢明学院 3部三島A=ガンバ大阪B 三島B=大阪学院B 三島C=摂津 豊能A=箕面自由学園 豊能B=豊中 北河内A=長尾 北河内B=枚方 大阪市A=産大附B 大阪市B=上宮 中河内A=興国B 中河内B=近大附B 南河内A=生野 南河内B=狭山 南大阪A=桃山学院B 南大阪B=浪速 南大阪C=商大堺 南大阪D=初芝立命館

6) 3種委員会事業

事業コード	311	
事業名	フューチャーリーグ大阪(U-13)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:第三種委員会
	② 日程	平成24年6月～平成25年2月
	③ 場所	大阪府内各グラウンド
	④ 対象	U-13(中学1年生)を対象
	⑤ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格形成に資するとともに中学生チームの活動を育成し、選手の技術の向上と普及を目的とする。
	⑥ 方式	リーグ戦方式 2回戦制、1回戦は8人制を採用する。2回戦から11人制で行う。
	⑦ 参加数	1部9チーム、2部2ブロック21チーム、3部2ブロック20チーム、4部2ブロック21チーム 総チーム数71
	⑧ 規模	参加費15,000円
	⑨ 結果	1部 1位 RIP ACE 2部 A1位 ジュネッス B1位 KONKO C1位 高槻FC 3部 A1位 豊中FC B1位 進修サッカー団 4部 A1位 F.F.C Selecao B1位 FCマレッサ

事業コード	290	
事業名	アドバンスリーグ大阪U-15兼高円宮杯全日本ユースU-15大阪予選	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:第三種委員会
	② 日程	平成24年3月11日～9月30日
	③ 場所	万博・大阪サッカーグラウンド、J-GREEN堺、鶴見緑地グラウンド、他府内グラウンド
	④ 対象	U-15を対象とし、女子の出場も認める
	⑤ 目的	サッカー競技を通じて、体力の向上を目指し、スポーツ精神の涵養と人格の形成に資するとともに、中学生チームの活動を育成し、技術の向上と普及を目的とする。また、高円宮杯第25回全日本ユース(U-15)サッカー選手権の予選も兼ねる。
	⑥ 方式	リーグ戦方式(2回戦)、1部～4部までの部別制、成績順位により昇降格がある。
	⑦ 参加数	1部9チーム、2部3ブロック10チーム、3部4ブロック10チーム、4部1回戦制4ブロック10チーム、2回戦制4ブロック10チーム、全159チームを予定
	⑧ 規模	参加費用20,000円、全18試合～16試合
	⑨ 結果	1部 1位 千里丘FC 2部 A1位 柏田SC B1位 長野FC C1位 FC平野 3部 A1位 大阪狭山 B1位 交野FC C1位 グリーンW D1位 FC千里中央 4部 A1位 FC TIAMO B1位 住吉大社FC C1位 Matorix D1位 ガンバ堺2nd E1位 高槻6FC F1位 玉津FC G1位 枚方1stFC H1位 阿武野FC

事業コード	330	
事業名	大阪招待中学生サッカー大会(ガンバカップ)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管: 第三種委員会
	② 日程	予選 平成24年11月17日～平成25年1月31日 本大会 平成25年3月29日～31日
	③ 場所	万博大阪サッカーグラウンド・J-GREEN堺・鶴見緑地グラウンド
	④ 対象	U-14を対象とし、女子の出場も認める。
	⑤ 目的	大阪予選を勝ち抜いた20チームと府外20チームを招待し、技術の向上を図り、親睦を深める。
	⑥ 方式	予選・ノックアウト方式 本戦・5チームのリーグ戦の結果、順位トーナメント戦
	⑦ 参加数	予選 150チーム 3,000名 本大会 40チーム 750名
	⑧ 規模	大会参加費 予選¥2,000 本大会¥10,000
	⑨ 結果	北リーグ 1位千里丘FC 2位ガンバ門真 南リーグ 1位フェルボール愛知 2位関西学院中等部

#### 7) クラブユース事業

事業コード	340	
事業名	日本クラブユースサッカー選手権大会(U-15)大阪府予選	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管: 大阪府クラブユース連盟
	② 日程	平成24年4月15日～5月12日
	③ 場所	J-GREEN堺、大阪府内各会場
	④ 対象	U-15を対象とし、女子の出場も認める
	⑤ 目的	(公財)日本サッカー協会及び(一財)日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代選手のサッカー技術向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
	⑥ 方式	トーナメント方式
	⑦ 参加数	73チーム
	⑧ 規模	参加費10,000円
	⑨ 結果	1位: 千里丘FC、2位: 岩田FC、3位: エルマーノ、大阪セントラル

事業コード	350	
事業名	大阪府クラブユースサッカートーナメント(U-14)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管: 大阪府クラブユース連盟
	② 日程	平成24年12月1日～24日
	③ 場所	長居スタジアム、J-GREEN堺、大阪府内各会場
	④ 対象	U-14を対象とし、女子の出場も認める
	⑤ 目的	(一社)大阪府サッカー協会及び大阪府クラブユース連盟は日本サッカーの将来を担うユース(U-14)の少年たちのサッカー技術の向上、健全な心身の育成を図ることを目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
	⑥ 方式	トーナメント方式
	⑦ 参加数	79チーム
	⑧ 規模	参加費10,000円
	⑨ 結果	1位: ガンバ大阪堺、2位: ガンバ大阪、3位: 長野FC、セレッソ大阪

事業コード	355	
事業名	大阪府クラブユースサッカーリーグ(U-14)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:大阪府クラブユース連盟
	② 日程	平成24年11月～平成25年2月末日
	③ 場所	大阪府内各会場
	④ 対象	U-14を対象とし、女子の出場も認める。
	⑤ 目的	(一社)大阪府サッカー協会及び大阪府クラブユース連盟は日本サッカーの将来を担うユース(U-14)の少年たちのサッカー技術の向上、健全な心身の育成を図ることを目的とし、連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
	⑥ 方式	リーグ戦(1回戦制)
	⑦ 参加数	1部10チーム、2部3ブロック×10チーム、3部3ブロック 合計74チーム
	⑧ 規模	参加費10,000円
	⑨ 結果	1部1位:長野FC 2部1位:柏田SC、大阪セントラル、ジュネッス 3部1位:FCマレッサ、TIAMO交野、ディアマンテ

#### 8) 4種委員会事業

事業コード	405	
事業名	ポカリスエットU-10/U-11/U-12サッカーリーグin大阪	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:第四種委員会
	② 日程	平成24年5月～平成25年3月
	③ 場所	大阪府下全域
	④ 対象	それぞれU-12以下の男女とU-11以下の男女、及びU-10以下の男女。
	⑤ 目的	リーグ戦の文化を広め、たくさんの選手に試合経験をさせるため。
	⑥ 方式	U-10、U-11、U-12と3つのカテゴリでリーグ戦を行う。選手の移動負担を軽減するため大阪を4つの地域に分けて行っている。
	⑦ 参加数	386チーム(約7,700人:386チーム×約20名)
	⑧ 規模	参加費12,000円(各チーム試合数 10～20)
	⑨ 結果	年間を通してモチベーションの高い試合が数多くみられた。ただ、チーム力のバランスが取れていないので大差の試合も見られたので、今後の改善点とする。

事業コード	360	
事業名	全日本少年サッカー選手権大会大阪府大会	
事業内容	① 主催	(公財)日本サッカー協会、(公財)日本体育協会、日本スポーツ少年団、読売新聞社 主管:(一社)大阪府サッカー協会第四種委員会
	② 日程	開会式:平成24年4月14日、大会:平成24年5月16日～6月24日
	③ 場所	大阪府下全域
	④ 対象	U-12以下の男女
	⑤ 目的	全国大会の大阪代表を決める目的
	⑥ 方式	リーグ戦及びトーナメント戦(1次ラウンドをリーグ戦で行い、上位チームによるトーナメント戦)
	⑦ 参加数	340チーム(約5,400名:340チーム×16名)
	⑧ 規模	参加費19,000円(各チーム試合数3～11)
	⑨ 結果	1位:セレッソ大阪U-12、2位:塚原サンクラブ

事業コード	380	
事業名	ライフカップ大阪府少年サッカー選手権大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:第四種委員会
	② 日程	開会式:平成24年9月15日、大会:平成24年9月8日～11月18日
	③ 場所	大阪府下全域
	④ 対象	U-12以下の男女
	⑤ 目的	関西大会の大阪代表を決める目的
	⑥ 方式	リーグ戦及びトーナメント戦(1次ラウンドをリーグ戦で行い、上位チームによるトーナメント戦)
	⑦ 参加数	338チーム(約5,400名:338チーム×16名)
	⑧ 規模	参加費7,000円(各チーム試合数3～10)
	⑨ 結果	1位:セレッソ大阪U-12 2位:加賀田セレソン 3位:正覚寺FC 4位:長野FC

事業コード	390	
事業名	大阪小学生サッカー大会(U-11)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:第四種委員会
	② 日程	平成24年11月3日～平成25年2月10日
	③ 場所	大阪府下全域
	④ 対象	U-11以下の男女
	⑤ 目的	関西大会の大阪代表を決める大会
	⑥ 方式	リーグ戦及びトーナメント戦(1次リーグの上位チームと年間リーグの上位チームによるトーナメント戦)
	⑦ 参加数	287チーム(約4,500人:287チーム×16名)
	⑧ 規模	参加費7,000円(各チーム試合数3～10)
	⑨ 結果	1位:大阪市ジュネッサFC 2位:ガンバ大阪ジュニア 3位:SSクリエイト 4位:ジョイナスFC

事業コード	400	
事業名	JA全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー大阪府大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:第四種委員会
	② 日程	平成24年11月3日～平成25年2月24日
	③ 場所	大阪府下全域
	④ 対象	U-10以下の男女
	⑤ 目的	関西大会の大阪代表を決め、全国大会の関西代表を決める目的
	⑥ 方式	リーグ戦及びトーナメント戦(1次リーグの上位チームによるトーナメント戦)
	⑦ 参加数	132チーム(約3,300人:132チーム×25名)
	⑧ 規模	参加費7,000円(各チーム試合数3～10)
	⑨ 結果	1位:SSクリエイト 2位:吹田クラブ

事業コード	643	
事業名	卒業記念サッカー大会MUFGカップ大阪府大会	
事業内容	① 主催	三菱東京UFJフィナンシャル・グループ 主管:第四種委員会
	② 日程	予選:平成24年5月～12月、本大会:平成25年3月9日・10日・17日
	③ 場所	大阪府下全域
	④ 対象	U-12以下の男女
	⑤ 目的	小学生最後の公式戦として、大きな舞台で仲間とサッカーをする機会を与えること
	⑥ 方式	年間を通したリーグ戦の上位32チームでの本戦
	⑦ 参加数	133チーム(約2,600人:133チーム×20名)
	⑧ 規模	本大会本戦への参加費は無料、試合数は本戦出場チームは各チーム3～6試合
	⑨ 結果	1位:梶FC 2位:AVANTI KANSAI

## 9) 女子委員会

事業コード	430	
事業名	大阪女子ジュニアユースサッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	平成24年9月17日・9月22日・9月23日
	③ 場所	J-GREEN堺・箕面とどろみグラウンド
	④ 対象	中学生以下の女子選手
	⑤ 目的	大阪府内における小・中学生年代の女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及と振興に寄与することを目的として実施する。日本サッカー協会の登録選手を対象とした単独チームならびに合同チームの大会として実施する。また、指導者の審判技術の向上と指導の向上を目的とした研鑽の場とする。
	⑥ 方式	9チームを3ブロックに分けて予選リーグを行い、その結果により1位～3位の順位決定リーグを行う。
	⑦ 参加数	9チーム180名
	⑧ 規模	3日間。265,000円
	⑨ 結果	1位:FCヴィトーリアA 2位:ヴィスポさやま 第3位:セレッソ大阪レディース

事業コード	440	
事業名	JFA大阪ガールズエイト(U-12)サッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	平成24年5月26日～5月27日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	U-12の女子選手。あわせて「ガールズサッカーフェスティバル」として実施。
	⑤ 目的	U-12年代の選手に試合の場を提供するとともにサッカー技術の向上と競技の普及を目的とする。
	⑥ 方式	予選リーグと決勝トーナメント(8チーム)を採用し8人制で実施する。
	⑦ 参加数	日本サッカー協会に女子または4種で登録した女子小学生選手で構成されたチーム。チームは単独、補強、合同のうち、いずれの方法でも編成できる。15チーム246名が参加。
	⑧ 規模	2日間。339,040円
	⑨ 結果	1位:大阪COSMO 2位:大阪PIONE 3位:さやま

事業コード	450	
事業名	大阪少女サッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	平成24年9月8日～9日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	第31回大阪少女サッカー大会として実施する。
	⑤ 目的	U-12年代の女子のサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成をめざし、その研修の場として本大会を開催する。
	⑥ 方式	予選リーグと決勝トーナメント形式で実施する。さらに決勝トーナメントに出ないチームには交流戦の機会を設ける。予選リーグでは1グループ3～4チームで4グループを編成しリーグ戦を実施する。予選リーグ各グループ上位2チーム(計8チーム)による決勝トーナメントを行い順位を決定する。
	⑦ 参加数	14チーム。230名が参加する。
	⑧ 規模	2日間。100,000円
	⑨ 結果	1位:大阪COSMO 2位:TSK金剛・ヴィスポさやま 3位:大阪PIONE

事業コード	470	
事業名	大阪女子委員会杯サッカー大会(大阪WOMAN'S CUPサッカー大会)	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	平成24年12月15日・12月22日
	③ 場所	万博大阪サッカーグラウンド
	④ 対象	第19回大阪女子委員会杯サッカー大会サッカー大会として実施。
	⑤ 目的	大阪の女子サッカーチーム及び女子選手の交流を図るとともに、サッカー技術の高揚と女子サッカーチームの普及発展に努め、サッカー競技人口の確保を図る。
	⑥ 方式	9チーム3ブロックに分けて予選リーグを行う。その結果により順位決定リーグを行う。1試合40分とする。
	⑦ 参加数	9チーム202名 が参加。年齢は中学1年から40歳代に及ぶ選手が参加した。
	⑧ 規模	2日間。354,825円
	⑨ 結果	1位:FCヴィトーリア 2位:大阪国際大学 3位:セレッソ大阪レディース

事業コード	486	
事業名	全日本女子サッカー選手権大会大阪府予選	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	平成24年7月14日・7月16日・7月21日・7月22日
	③ 場所	大阪体育大学・箕面とどろみグラウンド・J-GREEN堺
	④ 対象	第18回大阪女子サッカー選手権大会兼第35回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会府予選として実施。
	⑤ 目的	大阪府内における女子のサッカーの頂点を決める大会である。また府内における女子サッカーの技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手に参加する資格が与えられる単独チームの大会として実施する。
	⑥ 方式	9チームによるトーナメントで行う。3、4位決定戦も行う。
	⑦ 参加数	9チーム。207名
	⑧ 規模	4日間。305,000円
	⑨ 結果	1位:大阪体育大学 2位:大阪桐蔭高等学校 3位:大商学園高等学校(1位・2位が関西大会に出場)

事業コード	490	
事業名	全日本女子ユースサッカー選手権大会大阪府予選	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	平成24年8月11日(土)・8月12日(日)・8月25日(土)
	③ 場所	大商学園高等学校・箕面とどろみグラウンド
	④ 対象	第16回全日本女子ユースサッカー大会府予選として実施。
	⑤ 目的	大阪府内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動の活性化を目的として、本大会を実施する。
	⑥ 方式	6チームによるトーナメント戦
	⑦ 参加数	6チーム 138名
	⑧ 規模	3日間。235,000円
	⑨ 結果	1位:FCヴィトリア 2位:大阪市レディース (1位チームが関西大会に出場する。)

事業コード	485	
事業名	全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会大阪府予選	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	平成24年4月28日(土)・4月30日(祝月)・5月5日(祝土)
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	第17回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会大阪府予選として実施。
	⑤ 目的	大阪府内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生・小学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。条件が整えば合同チームでの参加も認める。
	⑥ 方式	9チームを3ブロックに分けて予選リーグを行い、上位1位・2位チームが決勝トーナメントに進出し、順位を決定する。決勝トーナメントに出場できないチーム間で交流試合を行う。
	⑦ 参加数	9チーム、177名が参加
	⑧ 規模	3日間。270,000円
	⑨ 結果	1位:セレッソ大阪レディース 2位:FCヴィトリア 3位:ヴィスポさやま(1位、2位チームが関西大会に出場)

事業コード	487	
事業名	大阪女子小学生サッカー大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:女子委員会
	② 日程	平成25年1月11日(土)・1月12日(日)
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	第19回大阪女子小学生サッカー大会として実施
	⑤ 目的	U-12年代の女子のサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成をめざし、その研修の場として本大会を開催する。
	⑥ 方式	予選リーグと決勝トーナメント形式で実施する。予選リーグでは4グループを編成しリーグ戦を実施する。予選リーグ各グループ上位2チーム(計8チーム)による決勝トーナメントを行い順位を決定する。他のチームは交流リーグ戦に参加する。
	⑦ 参加数	13チーム。210名。
	⑧ 規模	2日間。360,000円
	⑨ 結果	1位:大阪PIONE 2位:高槻如是 3位:TSK金剛・ヴィスポ狭山

## 10) フットサル委員会

事業コード	500	
事業名	大阪府フットサルリーグ(男子・女子)	
事業内容	① 主催	大阪府フットサル連盟
	② 日程	平成24年4月～平成25年2月
	③ 場所	大阪府下の体育館
	④ 対象	社会人
	⑤ 目的	競技の普及と競技力向上
	⑥ 方式	リーグ戦
	⑦ 参加数	1部/10チーム、2部/16チーム、3部/27チーム、レディース/5チーム
	⑧ 規模	1部/18節、2部/17節、3部/15節+13節、レディース/8節
	⑨ 結果	1部1位:カレピッチ、2部1位:FCリブレ、3部Aブロック1位:FCポルチ、Bブロック1位:FCリアルプラス、レディース1位:プログレッソ大阪

事業コード	530	
事業名	バーモントカップ全日本少年(U-12)フットサル大会大阪大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:フットサル委員会
	② 日程	平成24年10月14日、11月24日、12月8日
	③ 場所	大阪府下の体育館
	④ 対象	12歳以下の選手
	⑤ 目的	12歳以下の競技レベル向上と普及
	⑥ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑦ 参加数	最大32チーム
	⑧ 規模	3日間
	⑨ 結果	1位:大阪セントラルFC、2位:万博FC、3位:吹田クラブ・梶FC

事業コード	550	
事業名	大阪府ユースU-18/大阪府ユース(U-18)女子フットサル大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:フットサル委員会
	② 日程	平成25年3月20日
	③ 場所	J-GREEN堺
	④ 対象	18歳以下の選手/18歳以下の女子選手
	⑤ 目的	18歳以下の競技レベル向上と普及/18歳以下の女子の競技レベル向上と普及
	⑥ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑦ 参加数	各6～12チーム
	⑧ 規模	各1日間
	⑨ 結果	(男子)1位:府中アスレティックFC、2位:HKSC (女子)1位:スペランツァFC大阪高槻U-18、2位:スペランツァFCラガッツァ、3位:合同チーム

事業コード	621	
事業名	全日本大学フットサル大阪大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:フットサル委員会
	② 日程	平成24年6月24日・7月1日
	③ 場所	大阪成蹊大学
	④ 対象	大学生
	⑤ 目的	大学生の競技レベル向上と普及
	⑥ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑦ 参加数	8～16チーム
	⑧ 規模	3～5日間
	⑨ 結果	1位:摂南大学、2位:関西大学VIDA、3位:大阪成蹊大学・大阪府立大学

事業コード	520	
事業名	全日本ユース(U-15)フットサル大阪大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:フットサル委員会
	② 日程	平成24年7月7日、8日、8月4日
	③ 場所	大阪府下の体育館
	④ 対象	15歳以下の選手
	⑤ 目的	15歳以下の競技レベル向上と普及
	⑥ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑦ 参加数	12~16チーム
	⑧ 規模	3日間
	⑨ 結果	1位:梅南フットサルクラブ、2位:シュライカー大阪、 3位:ドリーム・エスペランサフットボールクラブジュニアユース

事業コード	540	
事業名	PUMA CUP 全日本フットサル選手権 大阪大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:フットサル委員会
	② 日程	平成24年10月13日・14日・20日・27日・11月11日・24日・12月1日・8日
	③ 場所	大阪府下の体育館
	④ 対象	原則、16歳以上の選手
	⑤ 目的	競技レベル向上と普及
	⑥ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑦ 参加数	32チーム
	⑧ 規模	7日間
	⑨ 結果	1位:ヴァクサ高槻、2位:ミキハウスフットサルクラブ、3位:ジャグランカ・フェルテ大阪

事業コード	561	
事業名	全日本女子ユース(U-15)フットサル大阪大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:フットサル委員会
	② 日程	平成25年7月8日、8月4日
	③ 場所	大阪府下の体育館
	④ 対象	15歳以下の女子選手
	⑤ 目的	15歳以下の女子の競技レベル向上と普及
	⑥ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑦ 参加数	4~6チーム
	⑧ 規模	2日間
	⑨ 結果	1位:FCヴィトーリア、2位:ヴィスポ狭山

事業コード	560	
事業名	全日本女子フットサル選手権大阪大会	
事業内容	① 主催	(一社)大阪府サッカー協会 主管:フットサル委員会
	② 日程	平成24年8月4日、12日
	③ 場所	大阪府下の体育館
	④ 対象	16歳以上の女性
	⑤ 目的	女子の競技レベル向上と普及
	⑥ 方式	リーグ戦とノックアウト方式の両方
	⑦ 参加数	6~10チーム
	⑧ 規模	2日間
	⑨ 結果	1位:チェリーブロッサム、2位:フットサルクラブヴェイル、3位:寝屋川レディース

#### IV 登録費徴収事業

##### (1) 事業開催の趣旨

本事業は、(公財)日本サッカー協会・関西サッカー協会、及び(一社)大阪府サッカー協会を運営していくために、加盟登録団体・選手・審判個人から協会を維持していくために必要な費用を徴収する事業。

#### V JFAアカデミー堺管理・運営事業

##### (1) 事業開催の趣旨

能力の高い者に良い環境を与え、長期的視野に立ち集中的に育成することにより、サッカー競技はもちろん、人間的な面の教育を重視し、将来社会をリードしていける人材、常に何事にも積極的に行動し、自信に満ちた人間形成の育成を目的とし、将来の日本女子サッカー界をリードして行く人材を育成する事業。

生徒数

女子中学1年生 12名

指導者数 5名

生徒の行動

月曜日から金曜日は、堺市の中学校にJグリーンの寄宿舍から通学し、勉学に励み、寄宿舍に帰ってから、サッカーの技術の習得と学校での予習復習に励む。週末は自宅に帰り、地元のサッカーチームに加入し試合等の経験を積む。

#### VI 宿泊施設管理・運営事業

##### (1) 事業開催の趣旨

Jグリーン堺の利用者の利便性を図る目的で設置した宿泊施設の管理・運営事業で、すべての業務を業者に委託して行っている事業。

宿泊施設利用者数 20,000 名